

エプソール口内炎軟膏 第②類医薬品

口内炎治療薬

※使用上の注意

※してはいけないこと

- (1) 守らないと重症の感染症が起ったり、副作用が強くおこす可能性があります。次の人が使用しないでください。
- (1) 感染症の口内炎が疑われる人、(口腔癌、結核菌感染、真菌病又は真菌感染症)が疑われる人、
- ・ガーゼなどで擦ると出血がひどくなるのできる白癩が口内全体に広がっている人、(カンジダ菌感染症が疑われます)
  - ・皮膚に黄色い膿がある人、(細菌感染症が疑われます)
  - ・口内炎に併発して小豆大の水泡が複数発生している人、(口唇疱疹以外の口唇、皮膚にも水泡、発疹がある人、ウイルス感染症が疑われます)
  - ・発熱、食慾不振、全身倦怠感、リンパ節の腫脹などの全身症状がみられる人、(ウイルス感染症が疑われます)
- (2) 口内に傷を作っている人、(ステロイド等の薬剤により感染症が増えたとの報告があることから、治療期間、傷口治癒等の口内炎治療がある限りは使用しないでください)
- (3) 3日間使用しても症状の改善がみられない人。
- (4) 1〜2日間使用して症状の悪化がみられる人。

※知っておくこと

1. 次の人は医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
- (1) 薬師又は登録販売者の指導を受けている人、(2) 痛みのこりやアレルギー反応を起こしたことがある人、(3) 発熱又は発疹、かゆみと認められる人、(4) 歯肉が赤い、(5) 歯茎が腫れている人、(6) 歯痛、
2. 使用後、次の症状があらわれた場合は服用中の可能性があるので、服用を中止し、この薬を持って医師、薬剤師、登録販売者又は登録販売者に相談してください。

副作用	症状
口内炎	白癩(カンジダ菌感染が疑われる)、腫脹に黄色い膿がある(細菌感染症が疑われる)
その他	アレルギー反応(皮膚炎又は接触性皮膚炎、アレルギー)

3. 本剤の使用、次の注意があらわれた場合には、医師による口内炎や感染症による口内炎が疑われるので服用を中止し、この薬を持って医師、薬剤師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
- 発熱、食慾不振、全身倦怠感、リンパ節の腫脹、水泡(口唇炎以外)、唇部・発赤、かゆみ、口内炎の創傷が広範囲に広がる、目の痛み、かすみ目、外傷部潰瘍

品質向上のため、ケースが透明薬を装着しています。ご使用に際して、このケースの記載内容を必ず読んでください。また、必要に応じて読めるよう大切に保管してください。

性状

口内炎(アズナ性)

口内炎(アズナ性)とは一般の内服や点眼薬などと異なり、厚みが薄く、平表面が深く凹んだカッパ型、凹面の深みを伴う薄い小さな薬錠(厚さ1.0mm未満)が1〜数個できた状態の総称です。



用法・用量 1日1〜数回、適量を患部に塗布してください。

用法・用量に留意する注意

- (1) 定められた用法・用量を遵守してください。(2) 水に使用させる場合には、極少量の消毒薬等のもとの混入を避けてください。(3) 本剤は口内炎にのみ使用し、口唇以外には使用しないでください。(4) 入浴中の掻痒など治療以外の目的で使用しないでください。(5) 痛みが治まったら服用を中止してください。

成分・含量

(100錠中)  
 トリアムシロリン酸セトニドP……0.1g  
 添加物: 流動パラフィン、ヒドロキシプロピルセルロース、カルボキシビニルポリマー、チタニウム、サクカラインナトリウム水化物、香料、グリセリン水

包装及びお取り扱いの注意

- (1) 薬剤白光の当たらない直射日光の当たらない所に密閉して保管してください。(2) 片手の指が当たらない所に保管してください。(3) 強い衝撃に入れないでください。(4) 原包装の破損により品質が低下することがあります。(5) 発熱等を発生させた場合は使用しないでください。なお、患部が乾燥していても、開封後はなるべく早く使用してください。(品質保持のため)

販売元  
 株式会社プロダクトイノベーション  
 富山県富山駅前東地239番地  
 万協製薬株式会社  
 〒富山県富山駅前東地1188-112

万協製薬株式会社  
 (お客様相談室)  
 電話 0596-30-5376  
 受付時間 10:00~17:00  
 (ただし、土、日、祭日はお休みです)